

平成26年3月14日

各 位

会 社 名 株式会社アイレックス
代表者名 代表取締役社長 畑 徹
(JASDAQ・コード6944)
問合せ先
常務取締役 管理本部長 榎 恒久
電話 03-3245-2011

(再訂正) 「平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部再訂正について

当社は、平成24年7月31日付けにて発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

当社は、平成25年4月1日付「適切な会計処理が行われていなかった可能性についてのお知らせ」に記載しました通り、適正な会計処理が行われていなかった可能性を受け、第三者委員会を設置し、同年6月10日付「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」で公表しました通り、第三者委員会からの調査報告書を踏まえて、同日付で有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を関東財務局に提出しました。

今回、前述の過年度の当該訂正報告書等について、平成25年10月から、証券取引等監視委員会による検査を受けていた中で、過年度の仕掛品勘定、ソフトウェア仮勘定の資産性等について疑義を呈され、平成25年11月15日付「不適切な会計処理が行われていた可能性についてのお知らせ」で公表しました通り、社内確認により、過年度の仕掛品の一部に資産性のないものが計上されていたことが発覚したことから、過年度の不適切な会計処理を徹底調査するため、第三者委員会を改めて設置し、平成21年1月から平成25年9月までの期間を対象期間とし、子会社3社も含めた全取引について調査を実施いたしました。

今回の第三者委員会による調査の結果、平成26年3月7日付「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」で公表しましたとおり、①締め後売上、②工事進行基準売上、③ソフトウェア仮勘定及び④仕掛品の会計処理について不適切な会計処理があったことが判明いたしました。

平成25年4月から6月に実施した、前回の調査は、不適切な会計処理を行った担当者へのヒアリングを行い、当該不適切な会計処理の調査対象期間の特定を行いました。今回、過年度に前述の不適切な会計処理があったことが判明しており、調査対象期間と調査対象範囲が十分でなかったことが明らかとなりました。当時の調査が不十分で、これまでの認識不足を反省しますとともに、株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には、____を付して表示しております。

(訂正後)

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社アイレックス 上場取引所 大
コード番号 6944 URL http://www.airex.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 久次米 正明
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名) 中野 浩樹 (TEL)03(3245)2011
四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	778	△6.4	7	△86.3	10	△82.0	△14	—
24年3月期第1四半期	831	△6.8	52	10.2	55	15.3	38	33.1

注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △26百万円(-%) 24年3月期第1四半期 40百万円(113.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.50	—
24年3月期第1四半期	1.31	0.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,289	593	35.7
24年3月期	1,414	619	34.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 459百万円 24年3月期 488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,850	6.2	180	0.9	190	3.8	132	0.0	4 49
通期	3,800	6.8	340	4.7	360	7.2	265	6.6	9 01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	29,417,400株	24年3月期	29,417,400株
25年3月期1Q	5,806株	24年3月期	5,806株
25年3月期1Q	29,411,594株	24年3月期1Q	29,411,594株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料を平成24年7月31日に当社ホームページ (<http://www.airex.co.jp>) に掲載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災の復興需要を背景にして企業の生産や個人消費が緩やかに回復していく中で、企業収益もようやく下げ止まりを見せ持ち直しの動きが見えるようになってまいりました。一方、世界経済においては、雇用環境の改善の遅れや一部の国々における財政の先行き不安から欧米諸国における景気回復の動きは非常に弱く、またアジア諸国においても景気の拡大テンポが鈍化してきていることから、全体として緩やかな動きになっております。

情報サービス業界におきましては、受注ソフトウェアやシステムインテグレーション、ソフトウェアプロダクツの分野では概ね前年度より増加傾向で推移しておりますが、景気回復が足踏み状態にあることを反映して非常に緩やかな動きのまま推移いたしました。

このような事業環境下で、当社グループは引き続き経営の効率化、及び新規顧客開拓等による事業拡大を図り更なる利益体質の強化に日々努め、従来からの既存市場への取り組みに加え、「安全・安心・快適」をキーワードとする3つの伸長分野（セキュリティ・ヘルスケア・ICT）へのソリューションビジネスの拡大を推進しております。

①売上高及び営業利益

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、引き続き業務改革、事業構造改革等に注力し、また、新規ソリューションビジネスの拡大を推進いたしましたが、売上高は前年同四半期と比べ53,300千円（ $\Delta 6.4\%$ ）減少し778,500千円となり、また、営業利益は前年同四半期と比べ45,134千円（ $\Delta 86.3\%$ ）減少し7,139千円となりました。

②経常利益

営業外損益では、受取利息及び配当金、受取賃貸料等の営業外収益が3,223千円ありましたが、営業外費用で支払利息が338千円あり、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期と比べ45,572千円（ $\Delta 82.0\%$ ）減少し10,024千円となりました。

③四半期純損失

特別損益では、特別損失で投資有価証券評価損が235千円あり、また、法人税等を21,994千円計上したことにより、当第1四半期連結累計期間の四半期純損失は、14,794千円（前年同四半期純利益は、38,524千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、現金及び預金等が増加いたしましたを受取手形及び売掛金等が減少し、前連結会計年度末より105,881千円減少し968,009千円となりました。

固定資産では、一部の保有株式の時価の下落による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末より19,597千円減少し321,445千円となりました。

その結果、資産合計は前連結会計年度末より125,479千円減少し1,289,455千円となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や短期借入金、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末より101,342千円減少し576,724千円となりました。

固定負債は、退職給付引当金の増加等により7,074千円増加し103,418千円となりました。

その結果、負債合計は前連結会計年度末より98,846千円減少し696,188千円となりました。

(純資産)

純資産は、一部の保有株式の時価が下落したことによりその他有価証券評価差額金が14,140千円減少し、四半期純損失14,794千円の計上により、前連結会計年度末より26,632千円減少し593,266千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間、及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	252,947	308,402
受取手形及び売掛金	760,716	592,120
商品及び製品	—	885
仕掛品	556	1,635
原材料及び貯蔵品	599	755
その他	59,072	64,210
流動資産合計	1,073,891	968,009
固定資産		
有形固定資産	77,384	76,960
無形固定資産	5,239	4,850
投資その他の資産		
投資有価証券	188,722	167,595
その他	72,350	74,693
貸倒引当金	△2,654	△2,654
投資その他の資産合計	258,418	239,634
固定資産合計	341,043	321,445
資産合計	1,414,934	1,289,455
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	234,012	182,969
短期借入金	241,798	169,467
未払法人税等	41,434	18,368
賞与引当金	70,504	108,950
その他	90,318	96,968
流動負債合計	678,067	576,724
固定負債		
退職給付引当金	96,343	103,418
その他の引当金	8,059	8,610
その他	12,564	7,435
固定負債合計	116,968	119,464
負債合計	795,035	696,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	35,710	35,710
利益剰余金	346,640	331,845
自己株式	△653	△653
株主資本合計	461,697	446,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,161	13,020
その他の包括利益累計額合計	27,161	13,020
少数株主持分	131,040	133,342
純資産合計	619,899	593,266
負債純資産合計	1,414,934	1,289,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	831,801	778,500
売上原価	669,741	671,802
売上総利益	162,059	106,697
販売費及び一般管理費		
販売費	1,281	2,059
一般管理費	108,503	97,498
販売費及び一般管理費合計	109,785	99,557
営業利益	52,274	7,139
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,530	1,949
受取賃貸料	1,257	1,257
その他	838	16
営業外収益合計	4,626	3,223
営業外費用		
支払利息	1,021	338
その他	281	—
営業外費用合計	1,302	338
経常利益	55,597	10,024
特別利益		
投資有価証券売却益	882	—
特別利益合計	882	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	235
特別損失合計	—	235
税金等調整前四半期純利益	56,480	9,789
法人税等	14,758	21,994
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	41,721	△12,204
少数株主利益	3,197	2,590
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,524	△14,794

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	41,721	△12,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,401	△14,428
その他の包括利益合計	△1,401	△14,428
四半期包括利益	40,319	△26,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,137	△28,934
少数株主に係る四半期包括利益	3,182	2,302

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(訂正前)

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社アイレックス 上場取引所 大
コード番号 6944 URL http://www.airex.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 久次米 正明
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名) 中野 浩樹 (TEL)03(3245)2011
四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	824	△0.1	39	△36.2	42	△35.0	17	△63.7
24年3月期第1四半期	825	△7.6	61	17.0	64	21.5	47	39.9

注) 包括利益 25年3月期第1四半期 5百万円(△88.8%) 24年3月期第1四半期 49百万円(105.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	0	59	0	34
24年3月期第1四半期	1	63	0	78

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,429		712		40.5	
24年3月期	1,502		707		38.3	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 579百万円 24年3月期 576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	1,850	6.2	180	0.9	190	3.8	132	0.0	4	49
通期	3,800	6.8	340	4.7	360	7.2	265	6.6	9	01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	29,417,400株	24年3月期	29,417,400株
25年3月期1Q	5,806株	24年3月期	5,806株
25年3月期1Q	29,411,594株	24年3月期1Q	29,411,594株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料を平成24年7月31日に当社ホームページ (<http://www.airex.co.jp>) に掲載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災の復興需要を背景にして企業の生産や個人消費が緩やかに回復していく中で、企業収益もようやく下げ止まりを見せ持ち直しの動きが見えるようになってまいりました。一方、世界経済においては、雇用環境の改善の遅れや一部の国々における財政の先行き不安から欧米諸国における景気回復の動きは非常に弱く、またアジア諸国においても景気の拡大テンポが鈍化してきていることから、全体として緩やかな動きになっております。

情報サービス業界におきましては、受注ソフトウェアやシステムインテグレーション、ソフトウェアプロダクツの分野では概ね前年度より増加傾向で推移しておりますが、景気回復が足踏み状態にあることを反映して非常に緩やかな動きのまま推移いたしました。

このような事業環境下で、当社グループは引き続き経営の効率化、及び新規顧客開拓等による事業拡大を図り更なる利益体質の強化に日々努め、従来からの既存市場への取り組みに加え、「安全・安心・快適」をキーワードとする3つの伸長分野（セキュリティ・ヘルスケア・ICT）へのソリューションビジネスの拡大を推進しております。

①売上高及び営業利益

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、引き続き業務改革、事業構造改革等に注力し、また、新規ソリューションビジネスの拡大を推進いたしましたが、売上高は前年同四半期と比べ514千円（ $\Delta 0.1\%$ ）減少し824,705千円となり、また、営業利益は前年同四半期と比べ22,309千円（ $\Delta 36.2\%$ ）減少し39,336千円となりました。

②経常利益

営業外損益では、受取利息及び配当金、受取賃貸料等の営業外収益が3,223千円ありましたが、営業外費用で支払利息が338千円あり、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期と比べ22,747千円（ $\Delta 35.0\%$ ）減少し42,221千円となりました。

③四半期純利益

特別損益では、特別損失で投資有価証券評価損が235千円あり、また、法人税等を21,994千円計上したことにより、当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は、前年同四半期と比べ30,493千円減少（ $\Delta 63.7\%$ ）し17,402千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、現金及び預金等が増加いたしましたを受取手形及び売掛金等が減少し、前連結会計年度末より59,434千円減少し1,075,946千円となりました。

固定資産では、一部の保有株式の時価の下落による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末より13,350千円減少し353,957千円となりました。

その結果、資産合計は前連結会計年度末より72,784千円減少し1,429,904千円となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や短期借入金、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末より80,844千円減少し597,738千円となりました。

固定負債は、退職給付引当金の増加等により2,495千円増加し119,464千円となりました。

その結果、負債合計は前連結会計年度末より78,348千円減少し717,202千円となりました。

(純資産)

純資産は、一部の保有株式の時価が下落したことによりその他有価証券評価差額金が14,140千円減少いたしました。四半期純利益17,402千円の計上により、前連結会計年度末より5,564千円増加し712,701千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間、及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	252,947	308,402
受取手形及び売掛金	771,547	651,467
商品及び製品	—	885
仕掛品	51,214	50,225
原材料及び貯蔵品	599	755
その他	59,072	64,210
流動資産合計	1,135,380	1,075,946
固定資産		
有形固定資産	77,384	76,960
無形固定資産	31,504	37,362
投資その他の資産		
投資有価証券	188,722	167,595
その他	72,350	74,693
貸倒引当金	△2,654	△2,654
投資その他の資産合計	258,418	239,634
固定資産合計	367,307	353,957
資産合計	1,502,688	1,429,904
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	234,012	202,065
短期借入金	241,798	169,467
未払法人税等	41,434	18,368
賞与引当金	70,504	108,950
その他	90,834	98,885
流動負債合計	678,582	597,738
固定負債		
退職給付引当金	96,343	103,418
その他の引当金	8,059	8,610
その他	12,564	7,435
固定負債合計	116,968	119,464
負債合計	795,551	717,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	35,710	35,710
利益剰余金	433,878	451,281
自己株式	△653	△653
株主資本合計	548,935	566,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,161	13,020
その他の包括利益累計額合計	27,161	13,020
少数株主持分	131,040	133,342
純資産合計	707,137	712,701
負債純資産合計	1,502,688	1,429,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	825,220	824,705
売上原価	653,788	692,216
売上総利益	171,431	132,488
販売費及び一般管理費		
販売費	1,281	2,059
一般管理費	108,503	91,093
販売費及び一般管理費合計	109,785	93,152
営業利益	61,645	39,336
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,530	1,949
受取賃貸料	1,257	1,257
その他	838	16
営業外収益合計	4,626	3,223
営業外費用		
支払利息	1,021	338
その他	281	—
営業外費用合計	1,302	338
経常利益	64,969	42,221
特別利益		
投資有価証券売却益	882	—
特別利益合計	882	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	235
特別損失合計	—	235
税金等調整前四半期純利益	65,851	41,986
法人税等	14,758	21,994
少数株主損益調整前四半期純利益	51,093	19,992
少数株主利益	3,197	2,590
四半期純利益	47,895	17,402

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	51,093	19,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,401	△14,428
その他の包括利益合計	△1,401	△14,428
四半期包括利益	49,691	5,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,509	3,262
少数株主に係る四半期包括利益	3,182	2,302

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。